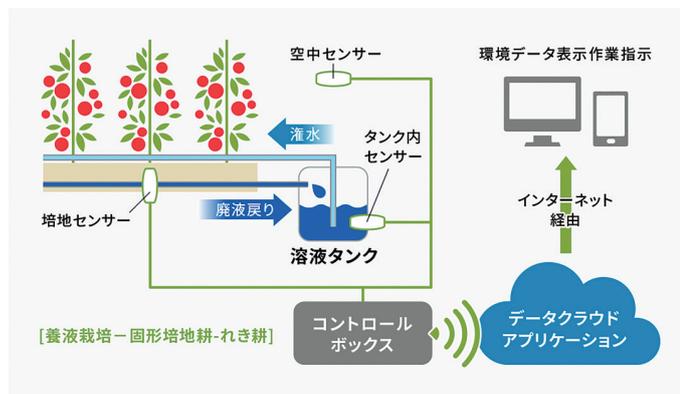




バイオ・アグリ

世界的に食糧自給率が低下しており、我が国でも農業の担い手の高齢化・人手不足が深刻化している中で、農業をより魅力的な産業にすべく、農作物の品質と収穫量を同時に向上させ、収益性の高い農業支援を行うシステムを提供しています。



システム概要図



トマト栽培農場（顧客例）



弊社システムを使用して栽培したトマト



弊社開発農場にて実験栽培を行っております。

得意技術

- ・自動車制御等の開発で活用されている「モデルベース開発（MBD）」の手法を用い、工業的な制御の視点で農業生産を支援する生体制御プログラム「トマトのKIBUN®」を開発及び販売しています。
- ・新たに農業を始める方にとっても、収益性の高い農業支援を行います。
- ・生体AI技術を利用したシステム「トマトのKIBUN®」は、勘や経験に頼らない農業をサポートします。スマートフォン等のデバイスにて閲覧可能なアプリケーションの栽培指示に従い作業を行う事で、農業の経験がない方にも高糖度のトマトを栽培できるだけでなく、収穫量もアップする事が可能です。

主要事業・主要製品

農作物栽培支援システムの開発、導入支援

得意な顧客・市場分野

新規事業や社会貢献として農業参入をお考えの事業者様や農業法人等。

今後の展開について

ミニトマトのプログラムだけでなく、大玉トマト、メロン、イチゴ等の栽培支援システムの開発を進める。

■グローバルビジネス

商社と協業し、中国を中心にシステム販売を展開。

■受賞実績

平成 29 年度 横浜知財みらい企業認定
(株)三菱総合研究所「ビジネスアイデアコンテスト 2017(水・食料)」最優秀賞受賞

■公的助成事業 受託

平成 26 年度 総務省 ICT イノベーション創出チャレンジプログラム [I-Challenge!]
平成 27 年度 総務省 ICT イノベーション創出チャレンジプログラム [I-Challenge!]

■取引先金融機関

三井住友銀行
きらぼし銀行
みずほ銀行
三菱 UFJ 銀行

名称	カブシキガイシャプラントライフシステムズ 株式会社プラントライフシステムズ	代表者	松岡 孝幸	担当窓口	加藤 浩美	資本金	29,475 万円	従業員数	10 名
所在地	〒 222-0033 横浜市港北区新横浜 3-24-5 新横浜ユニオンビル ANNEX5 階			TEL	045-565-9592	FAX	045-565-9598		QRコード
HP	https://plantlife.jp/			E-mail	support@plantlife.jp				